

建築施工業者に補助します 地域材を使った新築・リフォーム

問 森林課（市役所 4 階） ☎ 32-2078

地域材の積極的な利用を促進するため、要件を満たす住宅を新築またはリフォームする市内の建築施工業者に補助金を交付しています。

地域材で家づくり支援補助金

主な要件

- ①市内に居住する者のために新築する木造一戸建て（住宅部分の床面積が 80㎡以上）
- ②主要構造部材（土台、柱、梁など）に地域産乾燥材（* 1）を 10㎡以上使用する
- ③市内建築施工業者が施工など

* 1 岡山県の「木材業者等登録」を受けている製材業者が製材した国産材製材品のうち、含水率 25% 以下のもの

補助金額 一戸当たり 50 万円または 80 万円

地域材で住宅リフォーム等支援補助金

主な要件

- ①市内にある住宅
- ②地域材（* 2）の材料費が 10 万円以上
- ③市内建築施工業者が施工など

* 2 岡山県の「木材業者等登録」を受けている製材業者が製材した国産材製材品（皮むきなどの加工丸太を含む）

補助金額 地域材材料費の 2 分の 1（上限 40 万円）

共通項目

受付開始日 4 月 3 日(月)（予算額に達し次第終了）

申込時期 家づくり支援補助金＝棟上げの 20 日前まで、リフォーム等支援補助金＝工事着工前まで

申込方法 森林課または各支所・出張所の窓口に備え付けの申込書（市ホームページから印刷可）に記入し、必要書類を添えて提出する

※「家づくり支援事業」の要件①②に該当しない場合でも、「住宅リフォーム等支援補助金」の対象になることがありますので、ご相談ください



家づくり支援補助金



住宅リフォーム等支援補助金

空き家売り・貸したい人へ

津山市住まい情報バンクをご利用ください

問 仕事・移住支援室（津山圏域雇用労働センター内：山下） ☎ 24-3633

空き家の賃借や売却を希望する人から申し込みを受けた情報を基に、宅地建物取引業者（仲介業者）とのマッチングを行い、物件の情報を「住まい情報バンク」に登録しています。

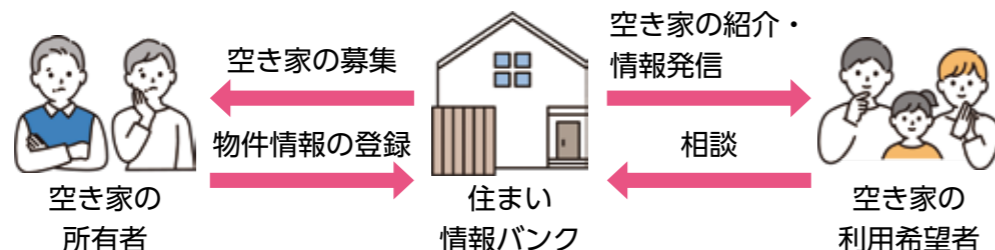
登録した情報は、移住や市内での転居などで空き家の利用を希望する人に紹介します。申込方法など、詳しくは市ホームページをご覧ください。

※仲介業者と契約した物件の売買が成立した時には、仲介業者への手数料が必要です



登録できる物件

- 市内にあり、現在空き家
- 居住が可能など



ご利用ください スマートエネルギー導入補助金

問 脱炭素社会推進室（市役所 5 階） ☎ 32-2051

環境に優しいスマートエネルギー機器を導入する人に補助しています。

補助要件など、詳しくは市ホームページをご覧ください。

受付開始日 4 月 3 日(月)（先着順で受付。予算額に達し次第終了）

申込方法 市ホームページから印刷した申請書（窓口の備え付け有）に必要事項を記入し、必要書類を添えて提出する（郵送不可）



超小型電気自動車



蓄電池

対象機器が変わりました

新たに対象になったもの V 2 H 充放電設備
対象外になったもの 太陽熱利用システム

V 2 H 充放電設備とは？

電気自動車などへの充電だけでなく、電気自動車などにたまった電気を家庭や施設で使うことができる装置です。

対象機器と補助金額

対象機器	補助金額
家庭用ヒートポンプ給湯器（ガス給湯器、電気温水器などからの交換に限る）	購入費用（税抜）の 10 分の 1（上限 6 万円）
定置用リチウムイオン蓄電池システム	購入費用（税抜）の 10 分の 1（上限 10 万円）
窓断熱（リフォームなど、既築住宅への導入に限る）	購入費用（税抜）の 10 分の 1（上限 8 万円）
V 2 H 充放電設備	購入費用（税抜）の 5 分の 1（上限 8 万円）
電気自動車、プラグインハイブリッド自動車、超小型電気自動車	車両本体価格（税抜）の 10 分の 1（上限 10 万円）

※市内事業者と契約または施工により設置・購入したものに限り

危険な空き家 取り壊し費用の一部を補助します

問 環境生活課空家対策係（市役所 1 階） ☎ 32-2037

老朽化した空き家は、倒壊したり、部材が落下したりするなど、近隣に重大な危害を加えるおそれがあります。

市では、老朽化により倒壊などのおそれがあり、著しく危険と認定した空き家を取り壊す場合、取り壊し費用の一部を補助しています。

補助には要件があるため、取り壊し前にご相談ください。

補助額 取り壊し費用の 3 分の 1（上限 50 万円）

